

各 施 設 長 殿

心身障害児総合医療療育センター  
所長 小 崎 慶 介 (公印省略)

## 2022 年度ペアレントトレーニング連続講座 講習会 開催について

児童福祉施設、教育機関において「発達障害児」の支援に携わる職員（保育士、児童指導員、教員、福祉士、心理士、教育相談員、看護師、等）に受講希望者がおられましたらご推薦いただけますようお願い致します。

### 記

1. 目 的 本講習会は、児童福祉施設（保育所、児童館、児童発達支センター・放課後等デイサービス等各種療育施設、児童養護施設など）、教育機関（幼稚園、小学校、特別支援学校など）、保健所において「発達障害児」の支援に携わる職員（保育士、児童指導員、教員、教育相談員、福祉士、心理士、保健師、看護師、等）を対象に、「ペアレントトレーニング」の知識を習得し、現場でお子さんに対して実践が可能となることを目的とする。
2. 講習開催日 令和4年9月13日（火）、10月14日（金）、11月22日（火）
3. 講習場所 心身障害児総合医療療育センター 療育研修所  
なお、緊急事態宣言・蔓延防止等重点措置が発出された場合は中止といたします。（詳細はその他参照）
4. 定 員 30名（1施設2名まで）
5. 受講対象者 別紙（1）
6. 受講費 16,500円
7. 添付書類 ① 講習会要綱 別紙(1)  
② 講師・講義内容 別紙(2)  
③ 受講申込書 別紙(3)
8. 申込方法 受講申込書を8月12日(金)までに FAX または郵送で送付。  
(定員に達し次第締め切ります)  
  
送付先：〒173-0037 東京都板橋区小茂根 1 -1 -10  
心身障害児総合医療療育センター 療育研修所  
FAX 03-3959-7648(直通)
9. お問い合わせ 心身障害児総合医療療育センター 療育研修所  
電話：03-5965-1136（直通） FAX：03-3959-7648（直通）  
メールアドレス：kenshuu@ryouiku.or.jp

## 2022年度 ペアレントトレーニング連続講座 講習会 要綱

### 1. 受講対象者

児童福祉施設（保育所、児童館、放課後等デイサービス等各種療育施設、児童養護施設など）、教育機関（幼稚園、小学校、特別支援学校など）、保健所において「発達障害児」の支援に携わる職員（保育士、児童指導員、教員、教育相談員、福祉士、心理士、保健師、看護師、等）

この講習はステップ・バイ・ステップ方式をとっており、前回の講座内容を踏まえ、次の講座が成り立っています。また、講座の中ではロールプレイや、実際のお子さんとの関わりでペアレントトレーニングのスキルを実践・記録した宿題をもとにディスカッションを行います。

この為、原則的には全日程を連続して参加できる方、実際にお子さんに直接関わっていて宿題が可能な方の参加をお願いしております。

対象のお子さんにつきましては、ペアレントトレーニングは言語を介して行う方法であるため、3歳程度以上の言語理解が可能なお子さんをお考え下さい。

ペアレント・トレーニングのグループ運営におけるファシリテーター（リーダー）の養成講座とは異なりますのでご注意ください。

2. 講習期間： 9月13日（火曜日）・10月14日（金曜日）・11月22日（火曜日）  
全日 13：30～16：30

初日受付 12時30分

3. 講習場所 心身障害児総合医療療育センター 療育研修所  
交通：東京メトロ有楽町線・副都心線「小竹向原駅」下車。  
3番出口より徒歩10分。  
尚、車 バイクでの通講はご遠慮下さい。

4. 受講費 16,500円（消費税1,500円を含む）  
締切後に送付する「受講承諾書」に記載の口座に振り込み下さい。  
振込手数料（返金の場合も）の負担は参加者（施設）負担とします。  
**キャンセル（変更）の場合の返金について9月2日（金）までの申し出は返金  
します。以後は返金いたしません。なお、当方の都合になった場合は返金いたしません**

### 5. 感染予防について

受付時に体温測定、体調チェックをさせていただきます。発熱、体調不良を認める方は御参加いただけませんのでご了承ください。

新型コロナウイルスワクチンの3回目接種がすすんでいることが望ましいです。  
講習会場は十分な換気（二酸化炭素モニター使用）、テーブル等の消毒を行います。

## 6. その他

- 1) 講習会 1 日目 9 月 13 日(火)の受付は 12 時 30 分より行います。
- 2) 第 1 回目が緊急事態宣言・蔓延防止等重点措置が発出された場合、全て中止といたします。開催途中(第 2 回目 10 月 14 日・第 3 回目 11 月 22 日)に緊急事態宣言・蔓延防止等重点措置が発出された場合はオンライン開催に変更し ZOOM のブレイクアウトルーム機能を利用し参加者によるディスカッションなどを行います。  
また、オンライン開催に変更時、使用機器はスマートフォンではなくタブレットかパソコンでの参加を推奨します。また、マイクや web カメラ等を ON にして頂く必要がありますのでご了承ください。  
性能チェックなどは、事前に各自でお願いします。

お分かりにならないことは、下記にお問い合わせ下さい。

心身障害児総合医療療育センター 療育研修所

電話 03-5965-1136(直通)、FAX 03-3959-7648(直通)

メールアドレス kenshuu@ryouiku.or.jp

別紙(2)

2022年度 ペアレントトレーニング連続講座 講習会 講師・講義内容

講師： 心身障害児総合医療療育センター 研修・研究部長心得 長瀬 美香  
心身障害児総合医療療育センター 公認心理師 三間 直子

プログラム予定 第1回 9月13日(火) 13:30～16:30  
行動を3つに分ける：好ましい行動、好ましくない行動、  
危険な行動  
ほめる：好ましい行動をほめて増やす

第2回 10月14日(金) 13:30～16:30  
待つ、ほめる：好ましくない行動に否定的注目をしないで待つ  
指示：子どもが好ましい行動をしたくなる指示のいろいろ

第3回 11月22日(火) 13:30～16:30  
まとめ  
危険な行動が残っている時：ほめる、待つ、指示の組合せ  
警告の出し方

- \* プログラム内容にはロールプレイなども含まれます。予めご了承下さい。
- \* プログラム内容は、進行上、予告なしに変更される場合があります。予めご了承下さい。
- \* 『読んで学べる ADHD のペアレントトレーニング むずかしい子にやさしい子育て』明石出版  
『保育士・教師のためのティーチャーズ・トレーニング』中央法規  
『こうすればうまくいく発達障害のペアレントトレーニング実践マニュアル』中央法規  
出版のいずれかを事前にお読みくださるようお勧めします。

別紙(3)

療育研修所  
2022年度ペアレントトレーニング連続講座 講習会 受講申込書

ふりがな			
1. 氏名	S・H	年 月 日生,	才男・女
2. 現住所	〒	TEL	携帯
3. 職種	現在の職場での経験年数 ( )年		
4. 講習会受講の経緯	A) 案内を見て (ホームページ) B) 勧められて (紹介者名: )		
5. 配慮の必要性「車椅子使用」等			
6. お子さんとの関わり	A) 1ヶ月に数回以上、同じお子さんの支援をしている B) 単発の相談場面などで、複数のお子さんの支援をしている C) 直接お子さんに関わることはない		
7. お子さんとの関わり (業務内容、名簿に掲載します)			
8. 請求書の有無	( ) 請求書必要	( ) 請求書不要	
9. 請求書・領収書の宛名 (無記入は所属施設名で用意します)			
10. オンライン開催に変更時メールアドレス (変更の場合はメールにてご連絡いたします)			

上記の者を受講させます

令和 年 月 日

〒  
施設住所  
電話番号  
Fax 番号

施設名

施設長名

印

心身障害児総合医療療育センター  
所長 小崎慶介 殿

(研修所記入) 受付日 受付順位